

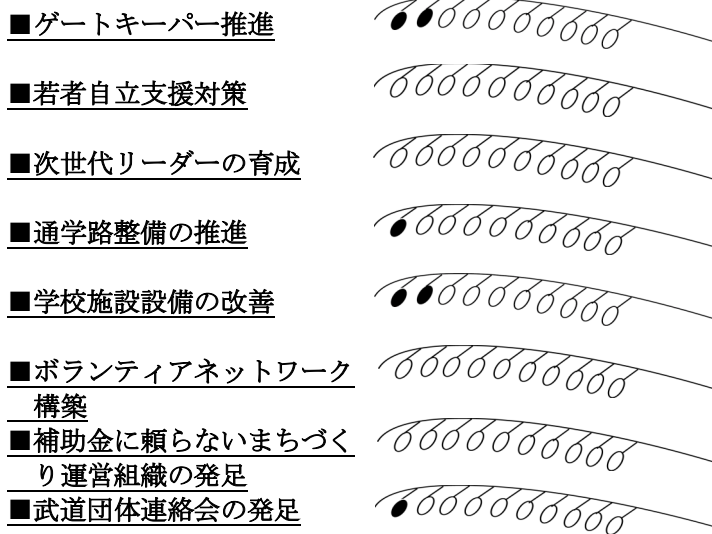
一般質問(3/26)
②中学武道必修化について

(森) 中学武道必修化の目的はなんですか。
 (理事) 地域伝統文化を学ばせることが大切であり、中学校で8校が柔道、2校が剣道を実施、学習時間は、年間5～10時間行っています。
 (森) 他の武道の実施や武道の選択はできませんか。
 (理事) 体育教諭は大学で柔道や剣道は経験しますが、他の武道については経験者や指導者確保の問題があります。
 (森) 武の字は「二つの盾と鉾の争いを止める」という意義があります。本来の字義は「武器を持って進む」と中国の文字の成り立ちを記した許慎の説文解字がありますが、長い戦いの歴史のなかで平和的解釈となったものとおもわれます。そこに道がついて武道となり武術を通じて人の生きる道を説く本質がそこにあります。中学武道の必修化の目的と武道の必要性をご理解していただき、武道への取り組みの推進をお願いいたします。武道推進の町として和泉市の発展に寄与できるものと確信いたします。

季節の風情
はな
ひらひらと出会い重なる桜結び

会派 五月会(柏富久蔵・関戸繁樹・森久住)
 総務安全委員会委員・議会運営委員会委員
 和泉市都市計画審議会委員・病院問題特別委員会委員
 和泉市適正就学対策審議会南池田中学校区臨時委員
 南大阪振興促進議員連盟

森ひさゆき取り組み目標進捗状況(%)



※行政視察報告 静岡県浜松市・愛知県名古屋(4/15.16)

憲法論議

今、自分たちの時代に何が起ころうとしているのか

改憲推進の超党派で構成される新憲法制定議員同盟主催の「新しい憲法を制定する推進大会」に参加しました(国会議事堂の前にある憲法記念館講堂)。97歳の中曽根康弘元首相の挨拶が印象的でした。自由民主党・民主党・日本維新の会・公明党・みんなの党・日本経済団体連合会・日本商工会議所・経済同友会・日本青年会議所・地方組織のそれぞれ代表が挨拶をおこないました。今、自分たちの時代に何が起ころうとしているのか。改憲、護憲、加憲、一からの草案などいろいろな論議をよんでいるなか、様々な観点からの認識を得る必要があります。地方議員といえども今後の動向を見守りたいとおもいます。(4/30)

連絡先 〒594-1117 和泉市鍛冶屋町344-2
 TEL 0725-55-3799 FAX 0725-55-4288
 Mail : info@morihisayuki.com
 http://www.morihisayuki.com
 稲穂通信 発行責任者 森ひさゆき

和泉を守るゲートキーパー宣言

和泉市議会議員

2013.5.1発行

森ひさゆき 稲穂通信 第2号

卯の花咲く(卯月)4月は、入学式でピカピカの一年生で彩られ夢が広がりました。

稲作のはじまる(皐月)5月は、穂(みのる)のためのはじまりで身を引き締めてのおもいでです。

夢をかなえるためのおもい。そんなはじまりのおもいを大切にしたいと思います。

ご意見をお待ちしています。

日頃のご支援
ありがとうございます。



慎みて候

市が行おうとする政策などの賛否については、すべてではありませんが議会の多数決により決定されます。議案によっては賛成者の意見と反対者の意見、それぞれの立場からの主張があります。後述する和泉市立病院問題についても同じことがいえます。問題提起による視点をどこにおくかでまったくもの見方がかわってきます。

政策決定が時代背景により、評価されたり、酷評されたりすることがあります。当時は絶賛された政策であっても、後々散々な結果を招いている事例は承知するところです。また反対の場合もあります。

市議会は判断をくださなければなりません。結果をだすときの基準はまず、和泉市全体としての視点を考えます。次に相反するお互いの立場での視点を考えます。ここで過去、現在、未来と時間の推移の見当を考慮して、問題提起によっては、短期的見解と長期的見解を導きだします。相反するお互いの立場での視点を全く考えない場合も存在します。そこには利益、不利益の顔が見え隠れすることも事実です。時代錯誤で継続する既得権益は検討の価値大です。できる限りの事例などの資料をもとに研鑽を積んでの判断となります。

最終的には大義が優先されますが、結果をだすことによって相反するお互いの一方が苦渋を強いられることとなります。決断はしますが、慎む気持ちをわすれてはならないということです。

病院問題特別委員会(1/29) 報告

経緯内容

和泉市立病院あり方検討委員会から市長へ答申書提出(24/11/22)

【病院問題特別委員会】新病院計画(案)及び財政収支などについて理事者から説明及び委員からの質疑、意見(1/29)

(理事者説明内容)和泉市立病院あり方検討委員会答申(指定管理者制度が相応しい)を受け、市としての課題整理－医療(傾向・救急再開の必要性とめど)、施設(老朽度・耐震性の現状と建替えの必要性・経営形態別事業費の概算)、経営(近年経営状況・今後の見通し)－指定管理者制度の導入、新病院建設地(案)－現在地・移転先－、スケジュール(案)について説明。

(反対者委員)経営改善が進んでいる最中であり指定管理者制度への移行は早急過ぎるなどの意見。

(賛成者委員)和泉市立病院あり方検討委員会答申をふまえるなどの意見。

(森)生意気なことを言わせていただきますが、これだけの資料があるにもかかわらず進みが遅すぎるとおもいます。平成22年度には90億円の累積欠損があり、平成19年～23年に経営改善を推し進めるため40数億円の繰入をしました。経営改善は進んでいるとの報告ですが、企業では考えられない対応です。一から事業を立ち上げるとき、借金がない状態でも収支バランスを合わせるのとは並大抵のことではありません。毎年3億～4億程度特例債の償還を行わなければならない現状は大いに前途を危惧することだとおもいます。－私の描くイ

メージは、沈みかけた船が沈まない船へ人の移動をします。しかし、その船の浮かぶ川の先は滝となっていていずれのみこまれてしまいます。とりあえず乗組員は船長(市長)のもとで話し合いあい解決します。川の途中で分岐の川があらわれ、滝に落ちないため進行方向をそちらに舵をとります。しかし、その川幅は小さく現行の船では入れません。陸に人々を降ろし、川幅にあった船と人々での再出発になります。

今以上の専門職化とプロデュースが必要だとおもいます。労働組合との様子などもオープンにして聞きたいと思いますが、それにしても取り組みのスピードが遅すぎるとおもいます。

以上により
指定管理者制度導入と新病院建設に
賛成しました。

(市長)病院問題特別委員会(1/29)への報告を経て、庁議(2/1)を開催し、指定管理者制度の導入と新病院建設の方針を決定しました。

※その後、市民説明会(2/8～2/21)が開催され、いろいろな意見や質問がありました。

【病院問題特別委員会】「関連条例の改正について」の審査、可決(3/5)

今後も継続して病院問題特別委員会は開催されます。

【第1回定例会】病院問題特別委員会の審査・可決報告のうえ審議・可決されました。(3/27)

議会中継は和泉市ホームページ

一般質問(3/26)

①ゲートキーパーネットワークについて

この内容は4月発行の議会報告に掲載されていますので要旨報告とします。

質問答弁要旨

ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、必要な支援につなげる人のことです。和泉市において自死予防対策はまだまだ取り組みの強化が必要であるため、予算を減額することなく取り組みます。効果的な成果を発揮するため、ゲートキーパー同士のネットワークの構築が重要かとおもいます。和泉市自死者0のまちを強く求めます。

一般質問(3/26)

③防災地域ネットワークについて

(森)大規模な災害時には、地域の繋がりが重要となります。市の考え方と情報伝達方法についてお聞きします。

(理事)防災におけるハード対策は時間的要因や多額の費用を要することから、地域のリーダー育成などのソフト対策に力を注いでいます。また市内21小学校には、地域安全センターが設置され、「自分たちの街は自分たちで守る」という地域住民が自立と連携を構築していくことが期待されています。情報伝達についてはホームページ・ツイッターなどのツール、移動系防災行政無線、同報系防災行政無線整備、全国瞬時警報システム等の自動メール配信などを考えています。

(森)地域情報伝達ネットワークの構築と子どもにもわかりやすい図示化された情報伝達網の作成と配布をお願いします。